

オーダー金属建材の菊川工業

「水面パネル」標準ラインナップを新たに追加 凹凸感をより強調した「せせらぎ」登場

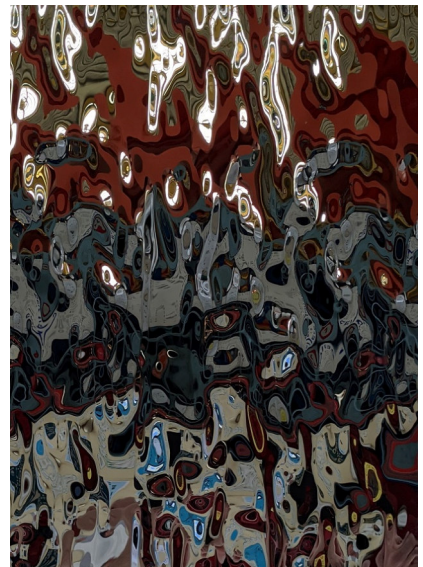
建築物の金属製内外装工事を手がける菊川工業株式会社（本社：東京都墨田区、代表取締役社長：宇津野嘉彦、以下菊川）は、この度、鏡面ステンレス材に波紋模様のエンボス加工を施した「水面（みなも）パネル[®]」のラインナップに、「せせらぎ」を新たに9月21日より追加したことをお知らせします。

菊川は今年4月より「水面パネル」の標準パターンを3種類定め、その微かな波紋の広がりゆらぎを特徴とするパターンは、お客様から多数の反響を頂きました。その中で「標準品よりもっと凹凸感を出せないか」とのご要望が多く寄せられたことから、凹凸感をより強調した「せせらぎ」を、この度、標準パターンとして追加しました。

4種類のラインナップにより、設計者のイメージ補完や比較検討をスムーズにして頂くことで、デザインの幅を広げ、ご採用頂ける場面が多くなることを目指してまいります。

■ 「水面（みなも）パネル」概要

- マテリアル名：水面パネル^{みなも} ※商標登録済
 - 新パターン名称：せせらぎ
 - 材 種：SUS304 板厚 1.0 mm以下
 - 仕 上：鏡面仕上げ（HLなど他の仕上げも可能）
 - パネル 寸法：最大 W1500 mm×H3000 mm（左記以上は要相談）
- 特注対応にて、凹凸の大小、間隔、深さ設定が可能。
- 標準サイズのパネルのほか、さまざまな納まり・形状に適應。



▲水面パネル「せせらぎ」
室内で自然光のもと撮影



▲従来の標準水面パネルパターンとの比較（外部で空を映した状態で撮影）
左から、おだやか、ゆらぎ、さざなみ、せせらぎ

■ 会社概要

菊川工業は1933年創業のオーダーメイドの金属建材メーカーです。創業以来、時代をリードする国内外の建築物に果敢に挑戦しており、2020年3月に竣工した東京アクアティクスセンターの軒天パネル工事などにも参画しています。今年は光沢のあるアルミ仕上げ「アルミエール」を開発するなど、常に新しい課題に挑み続けています。

[社 名] 菊川工業 株式会社	[設 立] 1933年11月1日
[代 表 者] 宇津野 嘉彦（うつの・よしひこ）	[資 本 金] 1億円
[所 在 地] 本 社：東京都墨田区菊川2-18-12	[従業員数] 194名（2021年6月20日現在）
工 場：千葉県白井市中98-15	[U R L] https://www.kikukawa.com/

＜本件に関するお問合せは下記までお願いいたします＞

菊川工業株式会社 広報 Web チーム 担当 田部井・渡邊
 TEL：047-492-0144 E-mail：web@kikukawa.com